



女性の 人権

「デートDV」から考える

▼「いや」と言っていないよ！

八女地区(八女市・筑後市・広川町)人権擁護委員の男女共同参画部会は、10年にわたり、中学3年生を対象としたデートDV防止人権教室を実施されています。

長年、部長として尽力された茅島ひさみさんにデートDV防止人権教室についてお話を伺いました。

※デートDV…恋人同士で起こる暴力

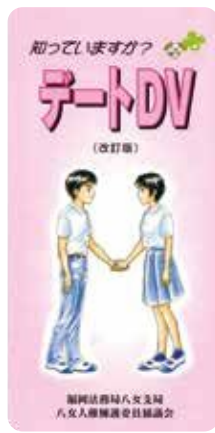


▼「男女共同参画部会で、リーフレット」知っていますか？デートDV」を作成の経緯と活用法を教えてください。

義務教育を終える前の中学生に自分を大切にすることを願って、DV(ドメスティック・バイオ

レンス)について考えることができ、リーフレットを作成しています。毎年夏休みになる前に、中学校にお願いして中学3年生に届くようにしています。

部会では、時代にあったイラストを用いて、リーフレットを改訂しています。例えば、靴下の長さや女子の制服でスカートとズボンに変えたらどうかなど話し合っ



まず「デートDV防止」人権教室を行う前に、先生より暴力についてアンケートをとってもらいます。人権教室では「知っていますか？デートDV」をもとに作成したスライドを使って学習を進めます。まず、3つのケースでの暴力について考えてもらいます。

★ケース① 体・言葉・態度の暴力(なぐる・ける・大声で怒鳴る・無視するなど)

★ケース② スマホやインターネットを利用した暴力(勝手にメールを手エックする・すぐ返事しないと怒るなど)

★ケース③ 「いや」と言えないで性の暴力に発展(無理やり体をさわる・裸や下着の写真を撮るなど)

説明後、この3つのケースに対する意見を発表してもらっています。最後に、人権教室を受講した感想を書いてもらうようにしています。

人権教室前後では「暴力」についての捉え方が随分変わります。「時と場合によっては、暴力は必要だ」と書いていた男子生徒が「暴力は絶対いけない」と考えを改めたことがありました。ここに、この人権教室の価値があると思います。

▼八女市の中学生に一言お願いします。

「いや」と言うのと嫌われるのではないかと思うのではなく、自分でいやなことは絶対「いや」と言えるようになってほしい。心配事があつたら遠慮なく相談してほしいです。

「国際女性デー」って？

3月8日は「国際女性デー」と国際連合が定めた記念日です。

教育・雇用・政治参加などに残る格差や不平等、暴力の問題を考える日になっています。

福岡県の「男女共同参画」に向けての意識調査(令和6年)によると、配偶者や交際相手から、身体的・精神的・性的暴力のいずれかの暴力を一つでも受けたことがあると回答したのは、女性は4人に1人、男性は7人に1人という割合になっています。

県内12か所ある配偶者暴力相談支援センターには、毎年2000件を超える相談があり、多くは女性の相談です。

- 【みんなの人権110番】 0570-003-110
- 【こどもの人権110番】 0120-007-110
- 【福岡法務局八女支局】 0943-23-2603
- 【配偶者暴力相談支援センター】
0943-23-7520
- 【内閣府DV相談+(プラス)】
0120-279-889

【LINEで相談】

アカウント名:

法務局LINEじんけん相談

